

2017 年 12 月 8 日

## CA Technologies が Cloud Native Computing Foundation に加盟

～オープンソースとコンテナ技術への取り組みを強化～  
(本資料は、[2017 年 12 月 6 日に米 CA が発表した情報の抄訳です](#))

(2017 年 12 月 6 日、ニューヨーク発)

CA Technologies (本社: 米国ニューヨーク州、マディソン・アヴェニュー、CEO: マイケル・グレゴア) は、KubeCon + CloudNativeCon (テキサス州オースチン、12 月 6 日～8 日開催) において、[Cloud Native Computing Foundation \(CNCF\)](#) への加盟を発表しました。CNCF は 2015 年に創設、Kubernetes® や Prometheus といったオープンソース技術の支援・統合化を推進しています。

今日、あらゆる企業は、IT の生産性を向上させ、収益性を高めるために、モダン・ソフトウェア・ファクトリを構築する必要があります。企業は、クラウド・ネイティブの技術と手法を導入することで、ソフトウェア開発と IT 化を促進できます。素早い取り組みにより、競合他社に先んじて、より優れたサービスをお客様に提供することができます。今後、コンテナベースの仮想化技術とその導入が企業に浸透し、Kubernetes などオープンなコンテナ・オーケストレーション・プラットフォームが、次世代マイクロサービス・ベースのクラウド・アプリケーションやサービスにおける主要なインフラストラクチャの構成要素になっていくことが見込まれます。

### CA Technologies インキュベーション担当シニア・バイス・プレジデント Howard Abrams

モダン・ソフトウェア・ファクトリでは、Kubernetes でマイクロサービスのあらゆる性能を発揮させる高度なビジュアル設計、インテリジェント・アラートの技術といった、コンテナセントリックな機能が欠かせません。CNCF のメンバー加盟により、CNCF プロジェクトを推進し、市場を形成し、本質的なオープンソース・コミュニティの方向性にいっそう貢献する機会を得ることができます。

CA の CNCF 参加は、オープンスタンダードとオープンソースへの関与の新たな一例です。CA は、Kubernetes プロジェクト、Prometheus CNCF プロジェクト、それぞれへの貢献を拡大させていきます。さらに他のオープンソースのコンソーシアムでも指導的役割を担い、Eclipse Foundation 取締役会メンバー、Cloud Foundry Foundation メンバー、OpenAPI メンバー、Open Mainframe Foundation メンバーを務めています。

CA は、国際的に認知されているオープン標準組織と革新的なオープンソース・コミュニティとの間で大きな相乗効果を生んでいます。CA の OASIS 取締役会での再選により、新たに立ち上がった OASIS Open Projects イニシアチブの開発活動にも貢献していきます。

CA Accelerator プログラムは、新しい事業アイデアと有機的なイノベーションへの投資を促進するものです。以下の開発と成長を支援しています。

- Yipee.io: DevOps のコラボレーションを容易にし、Kubernetes も含むオーケストレーションにとられない方法で、コンテナ化されたマイクロサービス・ベースのアプリケーションを可視化モデリングと構築を可能にします。
- FreshTracks.io: Prometheus や Kubernetes を使用している開発者や運用エンジニアにとって最新の DevOps フレンドリーなソリューションとして、インテリジェントでアダプティブなしきい値・異常アラート機能を提供します。

#### Cloud Native Computing Foundation エグゼクティブ・ディレクタ Dan Kohn 氏

CNCF は CA Technologies の加盟を心から歓迎します。成長を続けるこのコミュニティへの CA の貢献を楽しみにしています。クラウド・ネイティブ・コンピューティングのさらなる進展のために、私たちの年次イベントには、オープンソースのクラウド・ネイティブ・コミュニティからすべての CNCF プロジェクトと主要な技術者が参加します。

FreshTracks.io の Bob Cotton 氏は、Prometheus のコントリビュータである Frederic Branczyk 氏と Tom Wilkie 氏が参加する Prometheus Salon で講演予定です。

#### CA Technologies について

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、<http://www.ca.com/us.html> (米 CA Technologies)、<http://www.ca.com/jp> (日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、[https://twitter.com/ca\\_japan](https://twitter.com/ca_japan) をご覧ください。

**\*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。**

#### この件に関する報道機関からのお問い合わせ先:

CA Technologies  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9 階  
コーポレート・コミュニケーション部  
TEL: 03-6272-8110 FAX: 03-6272-8115  
e-mail: ca-pr@kyodo-pr.co.jp